



やまだ
広報

No.
892

今号の主な内容

6月から住民税が変わります
山田町障害者プランを策定
山田町国民保護計画を策定
叙勲・瑞宝単光章に芳賀正雄さん
みんなのスペース
町のわだい
やまだの歴史人物誌49

2~3
4
5
6
8~9
10~11
12

声援受けてラストスパート

【船越小学校の運動会・記事113号】

CONTENTS

6月1日号 2007



バリアフリー改修を行った住宅の固定資産税を減額

町では、一定の条件を満たすバリアフリー改修工事が行われた家屋の固定資産税額を3分の1減額します。住宅のバリアフリー改修を予定している方は、同制度をご利用ください。

◆対象となる工事

平成19年4月1日から22年3月31日までに行われたバリアフリー改修工事で、補助金や介護保険からの給付を差し引いて30万円以上の費用を要したものの

【改修工事の例】

廊下の拡幅、階段のこう配緩和、浴室・トイレの改良、手すり取り付け、引き戸への取り替えなど

◆対象となる条件

平成19年1月1日以前から存在する家屋で65歳以上の方、要介護認定または要支援認定を受けた方、障害のある方が住んでいる住宅に限られます。

◆減額される期間および税額

改修工事を行った家屋に対し、工事が完了した翌年度1年分の固定資産税を3分の1減額します（100平方メートル相当分を限度とします）。

◆申請方法 改修工事終了後、役場税務会計課に備え付けの申請用紙に必要事項を記入し提出

◆申請先・問い合わせ 役場税務会計課資産税担当（☎82-3111内線114）へどうぞ。

木造住宅を対象に耐震診断を行います

町では、建築してから一定期間を過ぎた木造住宅を対象に、耐震診断を実施します。

皆さんの住宅を県が認定した耐震診断士が調査し、耐震性能の総合的な評価を行います。

診断費用の一部を町が負担し、わずかな負担で診断を受けることができますので、いつ来るか分からない地震に備え、この機会に受けてみませんか。

受診を希望する方はお申し込みください。

◆対象住宅 昭和56年5月31日以前に着工された一戸建ての平屋または2階建ての木造住宅で、過去に耐震診断を受けたことがないもの

◆診断費用 3,000円（町が27,000円を負担）

◆募集戸数 10戸（定数になり次第締め切ります）

◆申込期限 7月31日

◆申込先・問い合わせ 役場地域整備課建築住宅担当（☎82-3111内線254）へどうぞ。

税制改正

地震保険料控除が新設されました



損害保険料控除が見直され、地震保険料控除が新しく設けられました。平成20年度分から、地震保険契約の損害保険料の2分の1を所得から控除できます（最高25,000円）。

これに伴い、短期損害保険料と長期損害保険料は所得控除の対象から外れます。ただし、平成18年末までに契約した長期損害保険の保険料についてはこれまでどおり損害保険料控除（最高10,000円）が受けられ、地震保険料控除と合わせると最高25,000円の控除が受けられます。

なお、19年以降に契約した地震保険契約を含まない長期損害保険料は所得控除の対象になりませんので、ご注意ください。

■主な改正内容

保険の種類	平成19年度まで	平成20年度以降
短期損害保険料	支払額に応じた一定の金額を控除	短期と長期を合わせて「損害保険料控除」の控除額となります
長期損害保険料	〃	18年末までに契約したものは控除対象
地震保険料	なし	支払額の2分の1を控除します

定率減税が6月から廃止されます

これまで景気対策として行われてきた定率減税が平成19年で廃止されます。

定率減税は、11年に当時の深刻な経済不況に対して景気対策として行われた特別の減税です。近年では国内での経済状況が改善してきており、引き続き景気回復が見込まれることから、18年に控除割合を半減し、19年に廃止するものです。

18年には所得税から税額の10%（最高125,000円）、個人住民税は7.5%（最高20,000円）が控除されていましたが、所得税は19年分から、個人住民税は19年6月分から同控除が廃止されます。

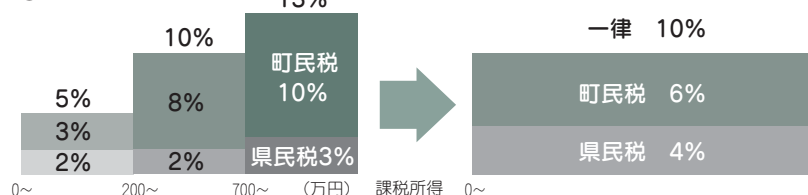
高齢者非課税措置が段階的に廃止

平成18年度分から、65歳以上で前年の合計所得金額が125万円以下の方に対する個人住民税の非課税措置が段階的に廃止されます。

昭和15年1月2日以前に生まれた方で前年の合計所得金額が125万円以下の方は、個人住民税の所得割額、均等割額が18年度分は3分の2が減額されていました。今後、19年度には3分の1が減額となり、20年度からは全額が課税されます。

■主な改正内容

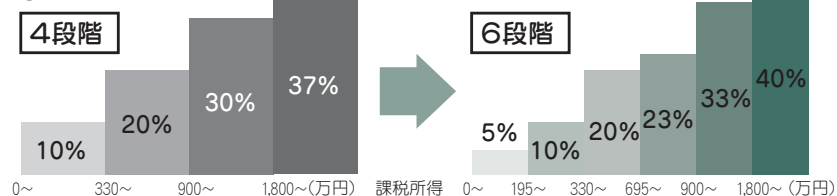
●個人住民税



改正前

改正後

●所得税



この改正は、三位一体改革の一環として国税の所得税から地方税の個人住民税へ3兆円規模の税源移譲が行われることによるものです。これまでの行政サービスはさまざまな理由から国からの補助金に頼っている分が大きく、補助金の使途には厳しい制約があるため、地域に見合ったサービスが提供できにくいなどの問題

税源移譲で変わることをお知らせしていますが、税制改正により、平成19年分からの所得税と、6月からの個人住民税の税率などが変わります。

税源移譲で変わることを

この改正は、三位一体改革の一環として国税の所得税から地方税の個人住民税へ3兆円規模の税源移譲が行われることによるものです。これまでの行政サービスはさまざまな理由から国からの補助金に頼っている分が大きく、補助金の使途には厳しい制約があるため、地域に見合ったサービスが提供できにくいなどの問題

住民税は一律10%に改正

今回の改正により、ほとんどの方は個人住民税が増額に、所得税が減額になります。しかし、住民税と所得税では基礎控除や扶養控除などの控除額に差があることから、皆さんの税負担額が変わらないようにさまざまな減額調整が行われています。今回の税源移譲による改正分については、住民税と所得税を合わせた年間の税負担が変わることはありません。

◆問い合わせ 役場税務会計課 町民税担当（☎82-3111内線111）へどうぞ。

税制改正

6月から住民税が変わります



税源移譲

■年間税負担額の例

独身者の場合 (単位: 円)			
給与収入	所得税	住民税	合計
300万円	124,000	64,500	188,500
	62,000	126,500	188,500
500万円	258,000	163,000	421,000
	160,500	260,500	421,000
700万円	474,000	307,000	781,000
	376,500	404,500	781,000
1,000万円	966,000	553,000	1,519,000
	868,500	650,500	1,519,000

夫婦+子供2人の場合 (単位: 円)

給与収入	所得税	住民税	合計
300万円	0	9,000	9,000
	0	9,000	9,000
500万円	119,000	76,000	195,000
	59,500	135,500	195,000
700万円	263,000	196,000	459,000
	166,500	293,500	459,000
1,000万円	688,000	442,000	1,130,000
	590,500	539,500	1,130,000

※表内の税額は上段が改正前、下段が改正後です。

国民保護計画を策定



有事の際に備え、万全の体制を整えておくことが大切です（昨年の町総合防災訓練の様子）

万が一の事態へ対処法定める

町では、武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律（国民保護法）などに基づいて、「山田町国民保護計画」を策定しました。同計画は日本国内で武力攻撃やテロなどが発生したとき、被害を最小限にとどめて住民の皆さんの生命や財産を守るために町がどのような対応をするべきかを定めたものです。

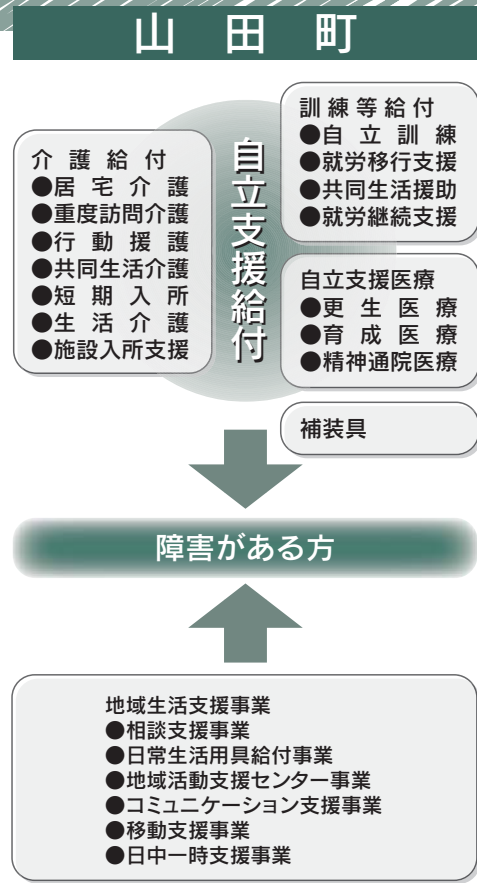
計画の策定に当たっては、国・県などの行政機関や公共機関などの代表30人で構成する「山田町国民保護協議会」（会長・沼崎喜一町長）による審議が行われ、同計画が実施されることになりました。

わが国の平和と国民の安全を確保するためには、政府が外交努力により武力攻撃などの発生を未然に防ぐことが何よりも重要です。しかし一方では、万が一の事態に備えておくことも、また重要なことです。

同計画では町が行うべき取り組みとして▼啓発や訓練、物資の備蓄など平常時における備え▼警報の伝達や住民の避難、救援など武力攻撃事態などへの対応▼施設やライフラインの災害復旧の方法を定めています。

◆問い合わせ 役場総務課防災対策主幹（☎8213111 内線460）へどうぞ。

◆新たな障害福祉サービスのイメージ



障害の種類にかかわらず必要なサービスが利用できるようなサービス体系の再編、市町村を中心としたサービス提供体制の確立や行政と利用者の費用負担の在り方など、障害保健福祉施策が見直されました。

山田町障害者計画では、地域で生活するための相談体制、福祉サービスの充実、自立と社会参加の促進、障害の早期発見、ひとにやさしいまちづくりの推進、ボランティア活動の育成などを基本的施策とし、それぞれの部門ごとに重点目標や施策を示しています（4頁参照）。

障害福祉計画では、障害者自立支援法で介護給付、訓練等給付と地域生活支援事業の3つに再編されたそれぞれの障害福祉サービスの概要と年間利用者数の計画値が示されており、計画の達成状況について点検や評価が行われます。この結果に基づき、障害のある方が地域生活や一般就労へ移行できるよう、関係機関と連携し進めていきます。

◆問い合わせ 役場保健福祉課 地域福祉担当（☎8213111 内線133）へどうぞ。

山田町障害者プランを策定

ともに自分らしく暮らす社会を目指して



「山田町障害者プラン」は、障害のある方が自主的な活動と社会参加を通じて、ノーマライゼーションの理念を実現できるように、「山田町障害者計画」と「障害福祉計画」の2つで構成される行動指針です。計画の期間は平成18年



度から23年度までの5年間。計画の進行状況により、必要に応じて20年度に見直しを行います。同プランの策定に当たっては、障害がある方を対象としたアンケート調査を実施。調査結果を基に、山田町社会福祉協議会や関係団体の代表など13人で構成する「山田町障害者計画策定委員会」（上林嘉吉委員長）で計3回の審議を行い、同プランが策定されました。

これまでわが国の障害者施策は、心身に障害がある方一人一人の能力を最大限に発揮して自立を促進し、家庭や地域で通常の生活ができるような社会づくりを目標として進められてきました。

障害者福祉サービスにおいては、平成15年に利用者の自己決定と自己選択を尊重した支援費制度となりましたが、昨年4月には障害者自立支援法が施行され、

●ノーマライゼーションとは

障害がある方や高齢者など社会的に不利を受けやすい人々が、社会の中で他の人々と同じように生活し、活動することが社会の本来あるべき姿であるという考え方。1950年代、デンマークの知的障害者の親の会が行った障害者に対する人権侵害を改善する運動から広まりました。障害がある人、ない人にかかわらず、同じ条件で生活を送ることができる成熟した社会を目指し、その環境づくりを進めることが、ノーマライゼーションの目的です。

町では、障害者自立支援法に基づき「山田町障害者プラン」を策定しました。同プランは、本町の障害福祉施策を進めていくための指針となる「山田町障害者計画」と障害福祉サービスを効率的に実施するための計画を示した「障害福祉計画」からなる行動指針です。障害のある方もない方も、ともに自分らしく暮らすことができる社会づくりを目指します。

◆山田町障害者計画の基本的施策

基本的施策	重点目標および施策
1. 地域で生活するために	①啓発・広報活動の推進 ②相談体制の充実 ③生活の安定 ④福祉サービスの充実 ⑤福祉機器の活用促進
2. 自立と社会参加を促進するために	①福祉教育の推進 ②適正就学の推進 ③交流教育の推進 ④雇用の促進と安定 ⑤職業能力の開発 ⑥福祉的就労の場の整備の促進 ⑦スポーツ、レクリエーションおよび文化活動の推進
3. 障害の発生予防とリハビリテーションの推進	①障害の発生の予防および早期発見、早期療育体制の整備 ②リハビリテーションの充実
4. ひとにやさしいまちづくりの推進	①住みよいまちづくりの推進 ②住宅、生活環境の整備促進 ③交通、移動手段の整備充実
5. 重度・重複化、高齢化への対応	①重度・重複障害者へのサービス ②高齢障害者への対応
6. 共に生きる地域社会づくりのために	①ボランティア活動の育成

叙勲

瑞宝単光章

平成19年春の叙勲で、本町の芳賀正雄さん（船越・74）が、消防功勞として瑞宝単光章に輝きました。長年にわたり消防団員として地域の安全を守ってきたその功績に、光が当てられました。



芳賀正雄さん
（船越・74歳）

＜消防功勞＞

地域を守り47年 長年の努力に光

「このような栄誉をいただき、とても驚いています。与えられた任務を遂行しなければという気持ちでこれまでやってきましたので、うれしく

もあり、照れくさくもありますね」と笑顔で語る芳賀正雄さん。昭和34年に消防団第1分団に入団し、49年に班長、58年に副分団長、62年に分団長、平成6年から本部分団長を務め、18年に退団するまでの47年間、本町の消防活動に尽力しました。

昭和36年の三陸フエーン火災や51年の国有林火災に出動し、火災現場の最前線で懸命な消防活動に取り組んだ芳賀さん。61年、平成11年に発生した記録的な豪雨災害では、避難誘導や河川のはんらん防止作業を行い、被害を最小限にとどめるなど献

身的に活動を行ってきました。二番印象に残っているのは、昭和37年ごろに船越で山火事があり消防活動を終えて帰ってきたら、今度は別な場所でも蒸気機関車の釜から火が燃え移って山火事が発生したことがありました。山火事の際には現在のような消防器具がなかったため、地域の住民総出でトウガやスコップを使って延焼拡大を防ぐための溝を掘るくらいしかできず、大変に苦勞しました」と当時の様子を振り返ります。

火災予防は家庭からを自論とする芳賀さんは、日ごろの啓発活動が大切であると考え、強風の日など火災多発期には積極的に地区内を回り、地域住民へ火の用心を呼び掛けました。

「これまで消防団活動が続けてこれたのも、すべて内助の功あつてのことですね。わたし一人の力ではここまでできなかったと思います」と妻トキエさんへの感謝の気持ちも忘れません。

今後の抱負については「現役は引退しましたが、地元第1分団を支援したいと思っています。地域の防災のため、わたしができる限りのことは協力していきたいですね」と地域を愛する心はまだまだ現役です。

東日本選抜中学校相撲大会

荒川君(山田中3年)が3位入賞



荒川平くん
（山田中3年）

対戦。下手投げで惜しくも敗れ、3位となりました。

荒川君は「目標は優勝だったので、3位入賞は残念な結果でした。これからもっと練習して、7月の県中総体で優勝し、全国大会でベスト4を目指したい」と決意を新たにしていました。

第4回東日本選抜中学校相撲大会で、山田中3年の荒川平君が3位に入賞しました。

大会は5月13日に秋田市で開催され、1道7県から選ばれた中学生力士109人が出場しました。初戦から順調に勝ち進んだ荒川君は、準決勝で長谷川将臣選手（青森県三沢第二中）と

子供たちを有害サイトから守ろう

アクセス制限サービスのご利用を

携帯電話は、どこにいても連絡を取ることができる便利なことから、本全国で普及しており、総務省の調べによると平成16年3月末現在で携帯電話の契約件数は9000万件を突破、1人1台と考えると国

民の約7割が所有していることになります。

遠く離れた相手とも気軽に通話できることはもちろん、メールや写真を手軽にやり取りできるなど、コミュニケーションツールとして手放せない方も多いため、最近では子供たちに携

便利な携帯電話も使い方を間違えると大変なことに…

利便性の裏側に危険性も

その反面、子供たちが携帯電話で有害情報サイトにアクセスし、トラブルに巻き込まれる事件が全国で発生しています。

有害情報サイトには出会い系サイトやギャンブルサイト、アダルトサイト、薬物サイトなどがあります。中でも出会い系サイトによる被害が増えています。警察庁によると、平成18年度に全国で発生した出会い系サイトに関連した事件は1915件。平成13年の88件から2倍以上に増加しており、被害者のほとんどは女性で、そのうちの8割以上が18歳未満の児童生徒でした。また、被害を受けた子供たちの97%が出会い系サイトへのアクセス手段として携帯電話を使用していました。

携帯電話を持つ子供たちは、

サイト利用が制限できます

手軽に連絡が取れる便利さと、保護者の目の届かないところで簡単に有害情報サイトにアクセスできてしまう危険性の両方を持ち合わせています。

携帯電話各社では、子供たちが有害情報サイトにアクセスできないように、有害サイトアクセス制限サービス（フィルタリングサービス）を提供しています。このサービスは無料で提供されており、申し込み手続きも簡単で、利用者が未成年である場合は保護者の方が申し込むこともできます。

お子さんに携帯電話を持たせる場合には、子供たちを危険な事件から守るためにも、同サービスをぜひご利用ください。

同サービスの種類には携帯電話から安心、安全なサイトのみアクセスできるようにするホワイトリスト方式や、出会い系など特定の種類の属するサイトにアクセスできないようにする

◆携帯電話各社の有害サイトアクセス制限サービス

	サービスの名称	問 い 合 わ せ
NTTドコモ	キッズiモード キッズiモードプラス	・ドコモの携帯電話から 局番なしの151（無料） ・一般電話から 0120-800-000（無料） ・ホームページ http://www.nttdocomo.co.jp/
KDDI (au)	EZ安心アクセスサービス EZweb利用制限	・auの携帯電話から 局番なしの157（無料） ・一般電話から 0077-7-111（無料） ・ホームページ http://www.kddi.com/
ソフトバンク	ウェブ利用制限	・ソフトバンクの携帯電話から 局番なしの157（無料） ・一般電話から 0088-21-2000（無料） ・ホームページ http://mb.softbank.jp/mb/

ブラックリスト方式などがあり、各サービスによって異なりますので、詳しくは携帯電話各社へお問い合わせください。

◆**申込先・問い合わせ** 携帯電話各社（右表のとおり）へ。

ヘリコプター体験搭乗者を募集



航空自衛隊山田分屯基地では、創立50周年記念として、ヘリコプターの体験搭乗を行います。ヘリコプターによる空の散歩を楽しみませんか。希望の方は申し込みください。

- ◆日時 7月29日(日) 午前10時～
- ◆場所 航空自衛隊山田分屯基地
- ◆募集人数 80人(応募者多数の場合は抽選)
- ◆申し込み方法 役場住民生活課窓口へ備え付けの体験搭乗用往復はがきに必要事項を記入し、切手を貼付の上郵送してください。
- ※抽選結果は7月6日までに応募者全員に通知するほか、当せん者は搭乗手続きとして7月8日(日)に町民総合運動公園駐車場(予定)で書類への事前の署名と捺印が必要となります。詳しくは役場住民生活課窓口へ備え付けのパンフレットをご覧ください。
- ◆申込期限 6月21日(必着)
- ◆問い合わせ 航空自衛隊山田分屯基地総括班総務係 ☎82-2636内線202) へどうぞ。

イラスト



みんなのスペース



こばやし きりゅう くん
(山田第二保育所・5歳)

ぼくのゆめ

大きくなったら救命救急士に
なりたい。困っている人も救急
車で運んで助けてあげるんだ。

古里への便り②



ふる里山田同郷の会幹事
東京都八王子市

中山 努さん(57歳)
(船越出身)

「光陰矢のごとし」のたとえをしみじみ実感している今日このごろです。生まれ育った山田を出て、今年でちょうど40年目を迎えます。18歳で古里を出て、山田以外での生活が山田での生活の倍以上になるのですが、私にはなぜか山田で過ごした18年間のほうが長く感じられます。過ぎ去った日々の時間の経過は若い時ほど遅く、年を重ねるにつれてだんだんと速く感じられるのは不思議な気がします。

仙台、神奈川、東京、新潟県六日町、大阪、京都など

と感じたときの方が多かったと思います。わが古里は世界に誇れる優れた観光資源を保有している、誇りに感じています。素晴らしい景観の中でもとりわけ私の好きな一つは四十八坂からの太平洋の雄大な眺めです。毎年、お盆には車で帰省するのですが、この開放感いっぱいの風景に出会った瞬間、古里に帰った実感がわき、長時間運転の疲れも一瞬にして忘れてしまふような爽快感を味わえます。

40年前に比べて山田もだいぶ変わりましたが、それでも豊かな自然はまだ多く残されています。自然破壊や温暖化など、地球を取り巻く環境問題は山積していますが、素晴らしい自然を子々孫々まで自慢できる「古里山田」であり続けてほしいと願っています。

投書

どんなことでも結構です。
どしどしお寄せください。

山田よいとこ好きな町(八)

山田は自然が豊かで人情味のある私達の古里。どこの町でもそうですが、わが山田の四方にも多くの神仏が祭られていて、ここに住む人々をしつかり見守っておられる。その数知れな

い多くのうち何力所かを選んで読者の皆さまと一緒して巡ってみたいようか。

は神も仏も信じないときっぱり言う人もいて、いわゆる無神論者、思想上のこともあり、それはそれでこれまた自由なことでもありましよう。日本人は多神教でもいうのでしょうか、お正月に神様を拝み、夏のお盆には仏様、暮れのクリスマスにジングルベル、ジングルベルとキリスト教を拝む。

さて、まずは関口不動さん

の奥の院よりなおよすと奥深い急峻な山の頂に多くの岩々を仏さんに見立てたのか、知る人ぞ知る千体仏といわれ祭られている処がある。私も地区の友人に誘われ一度お参りしたことがあった。初夏の心地よい上天気恵まれた日だった。皆さんと家内も一緒に坂道をとぼとぼかなりの道程を歩いてやっと千体仏さんのふもとにたどり着いたが、急な山肌道らしいものも見当たらず、家内が登るのは無理と思え、他のご婦人方と共に私達の帰りを待ってもらったことにした。登りはかなりきつ

山馴れない私はみんなに遅れ、一人ぼっちになりがち。女の人たちでも山馴れた部落の方々は、身軽にすいすい登っていつちやう。取り残された僕を心配して友人は何度も降りてきてくれた。この山驚いたことに先ごろまで大槌の金沢へ通う峠道だったそう。金沢から関口や関谷へ嫁さんにこられた御家も数件あるとか聞いた。昔の人は足も丈夫でお伊勢参りも歩いて行かれたほどだ。やがてモーターリゼーションの時代を迎えて千体仏峠の行き来は廃れたのだろう。今はこの山路を金沢へ行く人影も絶えた。

やっと登り着いた山に小さな祠があった。皆で拜んでから一緒に軽食をいただき、さらに岩々のある頂上へと登った。そこから青空にそびえるはらかな山々の峰を見上げた時、天地自然の壮大さに驚きつつ胸いっぱい感動にしびれた。(この項続く)

ペンネーム・山田北州 (山田・85歳)

偽海葱のむかごプレゼント

4月1日号広報で偽海葱(オーソガラム・コウダタム)の「むかご」をプレゼントする記事を掲載しましたが、希望者は1人でした。偽海葱の説明が

くもつてもよし鯨山四季おりおりを
あきず見わたして
ペンネーム・Y子(織笠・?歳)
春が来た木々の蕾は花となり
緑若葉の花衣見る
大川ヒメ子(大沢・62歳)
うみねこや七隈隠れ愛されて
海を愛して今日も船を待つ
大町テイ子(大沢・?歳)
啄木も
うじょうもききし潮さいを
思い凝らして耳しますおり
菊地孝進(船越・85歳)



今月の題字
福 田 芽 衣ちゃん
(織笠小2年)

町のわだい

子育て支援の研修会を開催 ボランティアの重要性学ぶ

町や山田町社会福祉協議会などが主催する子育て支援ボランティア研修会が5月10日、町中央コミュニティセンターで開かれ、関係者25人が参加しました。元役場保健福祉課児童専門員の澤口ミネ子さん（宮古市）が「地域の子育て支援」と題し「子育て支援にも住民ボランティアの力が必要とされています。親を援助し、子供にやさしい町づくりを進めるため、できることから始めていきましょう」と講演。参加者は熱心に耳を傾け、子育て支援でのボランティアの重要性に理解を深めていました。



行政区長会議に143人が出席 側溝の補修など要望相次ぐ

行政区長会議が5月16日、町中央公民館で開かれ、各地区の区長143人が出席しました。会議に先立ち沼崎喜一町長は「今年1年、住民の皆さんと行政とのパイプ役、時には相談役となってお協力いただきたい」とあいさつ。各課長による本年度事業の概要説明などに続いて行われた懇談では「側溝のふたが壊れているので補修を」「通学路に街灯を設置してほしい」「道路の水はげが悪い所の対策をお願いしたい」など、身近な問題についての要望や質問が相次いで寄せられていました。



第7回植樹祭に331人が参加 森の成長願い900本植える

山田の海を守る会（会長・沼崎喜一町長）が主催する「山に広葉樹を植える運動」第7回植樹祭が5月13日、織笠新田地区の町有地で開かれました。海との結びつきの強い森の必要性和大切さを再認識してもらおうと行われているもので、町内の森林愛護団体や海づくり少年団、漁協関係者など331人が参加。スコップなどを片手に豊かな森づくりに取り組みました。この日植えられた苗木はコナラ600本とブナ300本の計900本。参加した皆さんは豊かな森に育つように願いを込めながら、一本一本丁寧に苗木を植えていました。



町スポ少ミニバス大会 山田男子Aが優勝に輝く

5月13日、第19回町スポーツ少年団ミニバスケットボール大会が山田中学校体育館で行われました。大会には町内のミニバススポ少7チームが参加。選手たちはすばやドリブルやパスで相手の守備をかくぐってゴールを決めるなど、スピード感あふれる好ゲームを展開。熱戦の結果、山田ミニバススポ少男子Aが優勝、準優勝には山田ミニバススポ少男子B、第3位は豊間根ミニバススポ少が入賞しました。また、最優秀選手には山田ミニバススポ少男子Aの近藤佳晃君が選ばれています。

町内の小学校で運動会 趣向を凝らした競技楽しむ

5月20日と27日、町内の小学校で春の運動会が開かれ、各校で熱戦が繰り広げられました。このうち20日の船越小学校（佐藤健三校長・児童206人）では、途中降り出した雨によりいくつかの競技が中止になったものの、徒競走や応援合戦のほか、各学年ごとに趣向を凝らした種目が次々と登場。6年生が出場した「海猿2007」では、救助隊員となった児童らが「おじいさんかおばあさん」「船越のきれいな女の人」など指示された人を連れてゴールする競技が行われ、大人も子供も一緒に楽しめながら心地よい汗を流していました。



町長旗争奪スポ少野球大会 織笠が接戦制し優勝を飾る

4月28日と29日、第19回町長旗争奪スポーツ少年団野球大会が開催されました。大会は総合運動公園と町民グラウンドの2会場で行われ、町内の野球スポ少8チームが出場。選手たちは日ごろの練習の成果を発揮し、打撃に守備にと好プレーを見せていました。結果、決勝戦で3対2と接戦を制した織笠野球スポ少が優勝、準優勝に船越野球スポ少が輝き、最優秀選手賞には織笠野球スポ少の阿部俊介君が選ばれました。

また、28日には体育協会長旗争奪中学校野球大会も行われ、山田中学校が優勝しています。



歴史人物誌

このコーナーでは、町にゆかりのある歴史人物とその結び付きなどをシリーズで紹介しています。執筆者は山田史談会長の佐藤仁志さん（豊間根・72）です。

幸八は嘉永6年（1853）大沢村に生まれ、若くして家業の農業を継いだ。

明治16年大沢村住民会が組織され、幸八は30歳で委員、36歳で村議会議員、後住民会会長に選任され、地域経済の振興に取り組んだ。



千代川善春さん宅にある幸八と妻トミさんの肖像画

大沢村の復興・発展に尽力した

千代川 幸八

津波が襲来。村長藤原熊吉、収入役安部（五郎三郎）共に溺死、

役場を小学校裏の備荒倉に開設。会議には南陽寺本堂を借用し、

村議会議員千代川幸八、阿部八之助、鈴木六弥の3人を残し議員5人も溺死した。大沢村の死者は実に416人に及び、民戸4戸を残し240戸流失（山谷集落11戸は免れた）、海岸通りの15、6間が削り取られるなど目に余る惨状であった。

村長代理に当時43歳であつた幸八が任命され、村

業は夜を徹して行われた。間もなく郡、県の支援により決壊道路や護岸の修築、仮設住宅の建設など復興工事が行われた。翌30年4月幸八は体調を崩し引退、遠山則之が村長に就任した。明治32年10月、幸八は推されて村の名譽助役に就任。遠山則之、摂待治一、中野健次郎、竹内宗永、佐々木順と5代の村長の下で13年間、財政の建て直しに努めた。44年には大沢―豊間根間道路も開削されるなど交通、

産業の復興にも尽力し、45年に助役を退任。大正期に入り、請われて村議会議員を2期務め、村政に貢献した。

緊急村相談会を開き復興委員15人を選出すると、幸八自ら陣頭に立ち救援隊による救出、遺体の収容、倒壊家屋の撤去、道路の確保、海岸流失物の撤去などの指揮をとり、作

幸八は村における養蚕の先駆者ともいわれ、村の農会副会長を務めた後、下閉伊産馬畜産組合の副組合長を務め畜産業の発展にも努めた。

幸八は明治31年から8年間郡会議員を務め、36年には郡会参事を務めた。35年漁業法が制定され、住民会は漁業組合と改称。幸八は理事に選ばれ、大沢漁業組合の充実発展に尽力した。任期中の昭和4年5月、幸八は波乱万丈の74年の生涯を終えた。

町長室から

岩手県飲食業生活衛生同業組合の総会が、5月15日に開催されました。今年は山田町の組合が当番なので本来であれば町内で開催すべきところですが、会場の都合で大槌町になったという事です。今月の24日には東北高等学校相撲選手権が町内で予定されており、せっかくの機会にもかかわらずお客さまを全員町内にお泊めできないのが残念です▼飲食業組合ではお客さまのために陸中丸をチャーターして山田港を出発、船越半島を一周して吉里吉里港に入港する歓迎行事を行いました。私も乗船させていただきました。私も乗船させていただきました。私もお客さまを全員町内にお泊めできないのが残念です▼飲食業組合ではお客さまのために陸中丸をチャーターして山田港を出発、船越半島を一周して吉里吉里港に入港する歓迎行事を行いました。私も乗船させていただきました。私も乗船させていただきました。

山田町長 沼崎喜一

高齢者福祉サービスご利用ください

町では、おおむね65歳以上の一人暮らしの方や要介護者が元気で生活できるようにするため、介護予防・生活支援事業により各種サービスの提供を行っています。主な事業は下表のとおりです。

サービスの利用を希望する方は申請手続きを行ってく

ださい。申請を受理した後、担当者が実態調査のためご家庭を訪問します。

◆第1次申請期限 6月20日（以降は随時受け付けます）

◆申請先・問い合わせ 役場保健福祉課高齢者福祉担当（☎82-3111内線164、170）へどうぞ。

事業名		内容	所得条件	費用負担額
自宅で受けられるサービス	生活管理指導員派遣事業	社会適応が困難な高齢者に対し、生活管理指導員を派遣し、日常生活や家事の支援・指導を行い、要介護状態への進行を予防します。	なし	1時間未満150円、30分増すごとに70円加算（手数料免除制度あり）
	配食サービス	一人暮らし高齢者などに対し、毎週1回夕食時に栄養のバランスのとれたお弁当を届け、利用者の安否確認を行います。	なし	材料費と調理代を含めて1食500円
	在宅ねたきり老人等おむつサービス事業	在宅の寝たきり、痴呆性高齢者および重度障害者の健康保持、介護者の日常生活負担軽減を図るため、おむつサービスを行います。	対象者世帯の前年分の町民税が非課税または均等割りのみ課税であること	なし
	緊急通報体制等整備事業	病弱な一人暮らし高齢者などに緊急事態が発生した時に、簡単な操作により迅速な通報体制を確立するため、緊急通報装置の設置を行います。	なし	生計中心者の前年度所得税課税年額により利用者負担あり
	寝具洗濯消毒サービス事業	寝たきり高齢者などの心身の健康保持および家族の身体的・精神的負担軽減を図るため、寝具の衛生管理を行います（年2回実施）。	対象者世帯の前年分の町民税が非課税または均等割りのみ課税であること	1回の利用につき200円
	訪問理美容サービス事業	老衰、心身の障害などで理・美容所に出向くことが困難な在宅高齢者に対して理・美容師を派遣し、清潔感の保持支援を行います。	なし	理・美容料金は利用者負担
	高齢者日常生活用具給付事業	一人暮らし高齢者や高齢者世帯に対し日常生活の便宜を図るため、日常生活用具（電磁調理器、火災報知機、自動消火器）の給付を行います。	なし	生計中心者の前年度所得税課税年額により利用者負担あり
	高齢者及び障害者にやさしい住まいづくり推進事業	在宅で自立した生活ができるよう、住宅改善（浴室、トイレ、段差解消など）に必要な経費に対して予算の範囲内で助成を行います。	所得制限がありますので、お問い合わせください。	助成額以外は自己負担
	お元気ですか見守りネットワーク事業	近くに身寄りがなく健康状態が不安な方を近所に住む「見守り協力員」が週1回程度訪問し、日常の安否確認を行います。	なし	なし
	訪問栄養指導事業	高血圧などの食事療法や低栄養予防のため、食生活支援の家庭訪問を行います。	なし	なし
参加型サービス	お座敷広場	家に閉じこもりがちな高齢者に対し、各地区の集会所において手作りの昼食を提供し血圧測定、健康講話、ゲームなどを行います。	なし	昼食材料費300円
	さわやか健康教室	自立可能な一人暮らし男性高齢者などに対し、健康チェックや生活相談、料理講習会などを毎月1回実施します。	なし	なし
	おりがみ教室	指先の訓練で脳を刺激しながら折り紙を完成させる喜びを味わい、参加者同士との交流を楽しむ教室を毎月1回実施します。	なし	材料代100円
	コッ骨栄養教室	低栄養状態を予防するための講話、調理実習を行います。	なし	材料代300円
	家族介護者リフレッシュ教室	介護をしている家族同士の交流を行いながら、適切な介護知識や技術を学びます。	なし	なし



まちで出会ったかわいい笑顔

広報クイズ 240

三つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- ①国から地方へ税源が移譲されるのは〇〇〇〇〇改革の一環？
①一位一体
②一位三体
③三位一体
- ②ヘリコプターの体験搭乗は航空自衛隊山田分屯基地の創立〇周年記念として行われる？
①50 ②55 ③60
- ③「山に広葉樹を植える運動」第7回植樹祭の参加者は何人？
①311人 ②331人 ③333人
- ④今号の「1歳になりました」に登載している赤ちゃん17人のうち、男の子は何人？
①5人 ②6人 ③7人

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、ご応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。
【応募先】 〒028-1392（住所記載不要）山田町役場広報クイズ係
【締め切り】 6月18日（当日消印有効）
☆前回の正解は①-A、②-B、③-C、④-Aでした。応募者数は42人で24人が正解。抽選の結果次の10人が当せんしました。山田＝山岸俊哉（10）、大塚瑞貴（12） 飯岡＝金浜百果（9）、内館正明（39） 船越＝村木明美（38）、竹田英広（42） 田の浜＝及川琴未（11） 豊間根＝芳賀禎一（62） 荒川＝芳賀勉（?） 神奈川県川崎市＝外木宏明（33） 〈敬称略〉

おしらせ



テレビの電波障害 皆さんのご理解を

毎年5月から8月ごろにかけて、テレビの電波が乱れることがあります。この電波障害は日中に発生することが多く、VHFの1～3チャンネルにのみ発生するのが特徴です。通常は1、2時間程度で正常に戻りますが、長時間続くこともあります。原因は自然現象による外国電波の飛来によるもので、完全に防ぐことはできません。皆さんのご理解をお願いします。
▷問い合わせ NHK視聴者コールセンター（☎0570-003434）へどうぞ。



住宅リフォームをお考えの高齢者に

高齢者が安心して住宅リフォームや建て替えの相談を行えるよう、県では講習会を受講した建築士を「岩手県高齢者向け住宅リフォーム相談員」として登録しています。登録した相談員の名簿はいつでも閲覧できますので、お気軽にご利用ください。
▷閲覧場所 県内各市役所・町村役場・県庁・振興局の建築・福祉担当窓口など
▷問い合わせ 県県土整備部建築住宅課（☎019-629-5932 ホームページ<http://www.pref.iwate.jp/~hp0608/>）へ。



調理師および製菓衛生師試験を実施

調理師および製菓衛生師の試験が実施されます。
▷受験資格 調理などの実務経験が2年以上ある人など
▷試験日 8月30日（木）
▷試験会場 宮古地区合同庁舎（宮古市五月町1-20）
▷願書受付期間 6月25日～7月6日
▷願書の請求先・問い合わせ 宮古保健所（☎64-2218）へ。



スーパー竹とんぼ作ってみませんか

国際竹とんぼ協会山田本部では、「スーパー竹とんぼ作り教室」を開催しています。
▷開催日 毎月第2、第4木曜日
▷時間 午後7時～9時
▷場所 豊間根生活改善センター
▷対象 中学生以上
▷内容 初級、中級、大会用のスーパー竹とんぼ作りのほか、飛距離や滞空時間を競う大会の実施など
▷申込先・問い合わせ 国際竹とんぼ協会山田本部（佐々木建彦代表☎86-2483）へ。



パークゴルフ大会参加者募集します

BG浦の浜会では、第2回パークゴルフ大会を開催します。どうぞご参加ください。
▷日時 6月10日（日） 午前9時半～
▷場所 船越家族旅行村パークゴルフ場（入江田沼東側）
▷参加料 1,000円（昼食、傷害保険料など）
▷定員 80人
▷申込期限 6月7日
▷申込先・問い合わせ BG浦の浜会事務局（船越家族旅行村案内所内☎84-2192）へ。



内閣総理大臣名の書状を贈呈します

先の大戦において、外地など（事変地の区域または戦地の区域）に派遣され、戦時衛生勤務に従事された旧日本赤十字社救護看護婦および旧陸海軍従軍看護婦の方（慰労給付金受給者は除く）に対して、そのご労苦に報いるため内閣総理大臣名の書状を贈呈しています。ご本人またはご家族などからのご連絡をお待ちしております。
▷連絡先・問い合わせ 役場保健福祉課地域福祉担当（内線132）へどうぞ。



老人囲碁将棋大会 皆さんのご参加を

第22回山田町老人囲碁将棋大会が開催されます。
▷日時 6月24日（日） 午前9時～
▷場所 町保健センター
▷対象 60歳以上の町民
▷参加費 1,000円（昼食、懇親会費）
▷申込期限 6月15日
▷申込先・問い合わせ 山田町老人クラブ連合会事務局（山田町社会福祉協議会内☎82-3841）へどうぞ。



不法滞在・就労防止にご協力を

不法滞在外国人による犯罪が多発しています。不法滞在外国人のほとんどは不法就労者であり、不法に滞在している外国人を雇用しないことが、不法滞在和犯罪被害の防止につながります。外国人を雇う際には、パスポートで「在留期限」や「在留資格」を確認するなど、不法滞在和不法就労の防止にご協力をお願いします。
▷問い合わせ 宮古警察署（☎64-0110）へどうぞ。



石綿健康被害者の救済制度あります

石綿健康被害救済制度は、中皮腫やアスベストを原因とする肺がんで療養中の方に医療費や療養手当などを支給したり、これらの病気で亡くなった方のご遺族に対して弔慰金や葬祭料などを支給したりする制度です。医療費などの請求は、これらの病気で療養中のご本人や、これらの病気で亡くなった方のご遺族が行うことができます。制度の説明や健康相談、医療費などの請求申請についてはお問い合わせください。
▷問い合わせ 宮古保健所（☎64-2218）へどうぞ。



国家公務員Ⅲ種の試験を実施します

国家公務員Ⅲ種試験（高校卒業程度）が実施されます。
▷受験資格 昭和61年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた人
▷職種 行政事務、税務、電気・情報、機械、土木、林業
▷試験日 9月9日（日）
▷試験地 盛岡市など
▷試験内容 高校卒業程度の教養試験、適性試験、作文試験
▷受付期間 6月26日～7月3日
▷申込書の請求先・問い合わせ 人事院東北事務局（〒980-0014仙台市青葉区本町3-2 ☎022-221-2022）へ。



各種相談あります お気軽にご利用を

◎行政相談
▷日時 6月21日（木） 午前10時～正午
▷場所 町中央コミュニティセンター
▷相談内容 国や県、市町村の仕事で納得のいかないことなど行政全般の相談
▷相談員 行政相談委員
▷問い合わせ 役場住民生活課住民相談担当（内線128）へ。
◎6月の無料法律相談
▷期日 6月7日、14日、21日、28日
▷時間 午前10時～午後3時
▷場所 宮古市役所
▷相談内容 多重債務、相続問題、金銭トラブル、離婚問題など
▷申込先 宮古市市民交流室（☎62-2111）
▷問い合わせ 岩手弁護士会（☎019-623-5005）へどうぞ。

6月の町長面談日

▷日時 6月18日（月） 午前10時～正午
▷場所 役場4階特別応接室 ※面談希望の人は役場総務課内線413へご連絡ください。



町健康づくり推進協議会委員を募集

町では、健康づくり推進協議会委員の一部を募集します。
▷募集人数 2人
▷応募資格 本町に住所がある20歳以上の人で、応募時に納期到来の町税を完納している人
▷委員の仕事 健康教育や健康相談、健康診査など保健活動に関する審議・企画
▷任期 7月1日から2年間
▷応募方法 役場保健福祉課または役場各支所に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、提出してください。
▷応募締め切り 6月15日
▷応募先・問い合わせ 役場保健福祉課健康管理担当（内線160）へどうぞ。



フリーマーケット 宮古で開催します

宮古地区広域行政組合では、フリーマーケットを開催します。お気軽にご来場ください。
▷日時 6月24日（日） 午前9時～正午
▷場所 みやこ広域リサイクルセンター（宮古市小山田）
—— 出店者を募集 ——
上記フリーマーケットの出店者を募集します。
▷出店資格 宮古管内に住む人
▷売り場面積 2.5㍍×2.5㍍
▷出店料 無料
※出店場所に敷くシートは、出店者が準備してください。
▷申込期限 6月20日
▷申込先・問い合わせ みやこ広域リサイクルセンター（☎63-7753）へどうぞ。

第2回山田町議会定例会

▷日時 6月12日（火）開会 午前10時～
どなたでも傍聴できます。詳しい日程などについては、町議会事務局（☎82-3114）へお尋ねください。

保健のコーナー

■申込先・問い合わせ 役場保健福祉課健康づくり担当（内線161）へ。

糖尿病サポート教室

～正しい自己管理法を学ぼう～

町では、糖尿病を治療している方とその家族を対象に「糖尿病サポート教室」を開催します。「血糖値が高くなるのはなぜ?」「うまくつきあうコツは?」と思っている皆さん。教室に参加して「なぜ?」を解決したり「コツ」を学んだりして、自分に合った糖尿病の自己管理法を身に付けませんか。

◆日程

回	日時と会場	内 容
1	▷ 6月12日（火） 午後1時半～3時半 ▷ 町保健センター	「自分の体を健康チェック!一緒に学んで合併症を予防しよう!」 （講話）
2	▷ 7月6日（金） 午後1時半～3時半 ▷ 町保健センター	「気分さわやか!身近で手軽な運動」 （講話と実技）
3	▷ 8月3日（金） 午前10時～午後3時 ▷ シートピアなあと（宮古市）	「みんなでスリムに水中運動!温水プールでアクアビクス」 （実技）
4	▷ 10月12日（金） 午後1時半～3時半 ▷ 町保健センター	「私の食事再点検!何をどれだけ食べたいの!」 （講話）
5	▷ 11月9日（金） 午前9時半～午後零時半 ▷ 町中央コミュニティセンター	「美味しく食べてストレス解消!どれを選ぶ昼食バイキング」 （調理実習）
6	▷ 1月11日（金） 午後1時半～3時半 ▷ 町保健センター	「続けてみよう!私にあった生活プログラム」 （グループワーク）

◆対象 現在糖尿病を治療している方とその家族
◆参加費 第3回と第5回には一部自己負担があります。
◆申込期限 6月11日

もぐもぐコアラ教室

～乳児期の食事を楽しく学ぼう～

町では、乳児期からの授乳・離乳食を基本とした生活リズムの確立を目指し、離乳食教室「もぐもぐコアラ教室」を開催します。当日は子育てボランティアの皆さんによる託児室を設けますので、お気軽にご参加ください。

◆日時 6月15日（金） 午前10時～正午
◆場所 町中央コミュニティセンター
◆対象 生後3カ月から11カ月までのお子さんをお持ちの保護者
◆内容 離乳食の調理実習と講話、個別相談
◆持参する物 筆記用具、エプロン、三角きん、おんぶひも、その他お子さんの外出に必要な物
◆申込期限 6月12日



おめでとう・おくやみ

4月届け出分（敬称略）

〔出生〕（ ）は保護者と性別

- ▷山田 佐々木真菜（信幸・女）、鎌田海心（雅和・女）、道又結（城・女）
▷船越 黒澤沙絹（宏幸・女）
▷大浦 久保田心（輔・女）
▷織笠 糠森豊（隆英・男）、中山騰陽（勝英・男）

〔結婚した二人〕（ ）は住所

- 小野浩人（大沢）・中嶋麻友美（宮古市）
小原玄剛（二戸市）・沼崎久恵（大沢）
佐々木和樹（境田町）・佐々木景子（釜石市）

〔死亡〕（ ）は年齢

- ▷山田 山崎静（83）、石川與重郎（90）、佐藤博（77）、佐藤忠四郎（87）、佐々木利見（87）
▷船越 芳賀カヲ（83）、昆留藏（84）、佐藤サノエ（89）
▷田の浜 山崎保美（66）
▷織笠 阿部恭一（77）、佐々木博（70）、昆ミヨ（79）、菊地善一郎（83）、篠澤チヨミ（94）
▷大沢 川井良勝（72）、鈴木弘一（93）
▷豊間根 鈴木テウ（94）、木村吉治（94）、古藤野堅治（80）、伊藤清（83）、芳賀テル（84）
▷荒川 佐藤宏幸（53）、佐藤菊實（78）、田向久雄（79）

町民のうごき

（4月1日～30日）

- ▷出生……7人 ▷転入……49人
▷死亡……27人 ▷転出……119人

- ▷人口…20,196人（今月減90人）
男…9,716人 女…10,480人
▷世帯数………7,230世帯

◆広報を担当して間もなく4年、フランク上の写真が撮りたいと思ひ、望遠レンズでの撮影に挑戦しました。結果は見るも無残なピンボケの嵐。まだまだ修行が足りないようです。

◆前号の広報クイズの全問正解者は、応募者の約半数。引っかけ問題にしたつもりはないのですが、皆さん2問目で間違えていたようです。これにめげず、に今後も多数のご応募を……



内館倫太郎
（山田・勝・男）



佐藤響弥
（船越・純一・男）



関大吾
（豊間根・智一・男）



花坂友愛
（大沢・裕史・女）



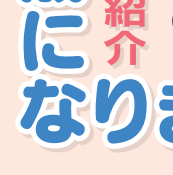
小野陽夏
（大沢・浩樹・女）



佐藤隆貴
（織笠・信明・男）



武藤愛果
（中央町・嘉宜・女）



佐々木花夏
（船越・圭志・女）



田口菜月
（長崎・真・女）



堀合優斗
（長崎・徹・男）



駿河穂奈美
（長崎・秀一・女）



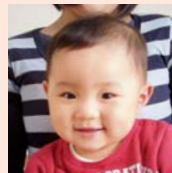
吉田凜
（飯岡・祐司・女）



小原望鈴
（長崎・裕毅・女）



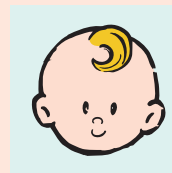
佐藤聖哉
（飯岡・学・男）



佐藤聖哉
（飯岡・学・男）



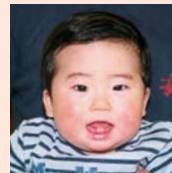
昆このみ
（織笠・良彦・女）



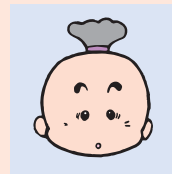
外館優葉里
（豊間根・隆則・女）



高橋梨々花
（飯岡・露樹・女）



佐藤聖哉
（飯岡・学・男）



6月生まれ

赤ちゃん紹介
一歳になりました

※敬称略・（ ）内は地区名、保護者、性別です。

6月1日～10日

電波利用保護旬間

6月1日から10日までは「電波利用保護旬間」です。近年の電波利用は消防・救急、警察無線など、わたしたちの生命・財産に直結する通信手段のみならず、テレビや携帯電話に代表されるように日常生活に欠かせないものとなっています。電波はみんなの財産です。「不法無線局」をなくし、正しく電波を使いましょう。

電波の混信・妨害についてのお問い合わせは、総務省東北総合通信局相談窓口（☎022-221-0641）へどうぞ。



デンパ君